

久間和生議員ベトナム出張報告

「ベトナムにおけるインフラ維持管理」



ベトナム社会主義共和国
Socialist Republic of Viet Nam



出張概要

1. 出張先：ベトナム（ハノイ、カントー）
2. 出張目的：
ベトナムにおける橋梁点検・維持管理の状況視察およびベトナム交通運輸大学（UTC）、国立建設大学（NUCE）におけるベトナムにおける橋梁点検・維持管理に関する研究開発動向についての情報・意見交換
3. 出張期間：
2015年4月12日（日）～15日（水）
4. 訪問先：
 - 1) カントー橋管理会社
（Can Tho Bridge O&M Company）、
カントー橋モニタリング室、
カントー橋現地視察
 - 2) ベトナム交通運輸大学（UTC）
 - 3) 国立建設大学（NUCE）
 - 4) ニャットン橋、ロンビエン橋の現状視察

スケジュール概要

■ 4月12日（日）

ベトナム航空にて成田よりハノイ・ノイバイ空港へ空路移動
市内移動時に、ニャッタン橋を視察

■ 4月13日（月）

ベトナム航空にてハノイ・ノイバイ空港よりカントー空港へ空路移動
カントー橋管理会社訪問
カントー橋モニタリングルーム視察
カントー橋現地視察
ベトナム航空にてハノイ・ノイバイ空港よりカントー空港へ空路移動

■ 4月14日（火）

ベトナム交通運輸大学（UTC）訪問
ロンビエン橋視察
国立建設大学（NUCE）訪問

■ 4月15日（水）

ベトナム航空にてハノイ・ノイバイ空港より成田へ空路移動（夜行便）

カントー橋の概要



ベトナム南部（メコンデルタ地域）のカントー市を縦断するハウ川（メコン川支流）に架橋される斜張橋。東南アジア地域で最長支間の橋梁。

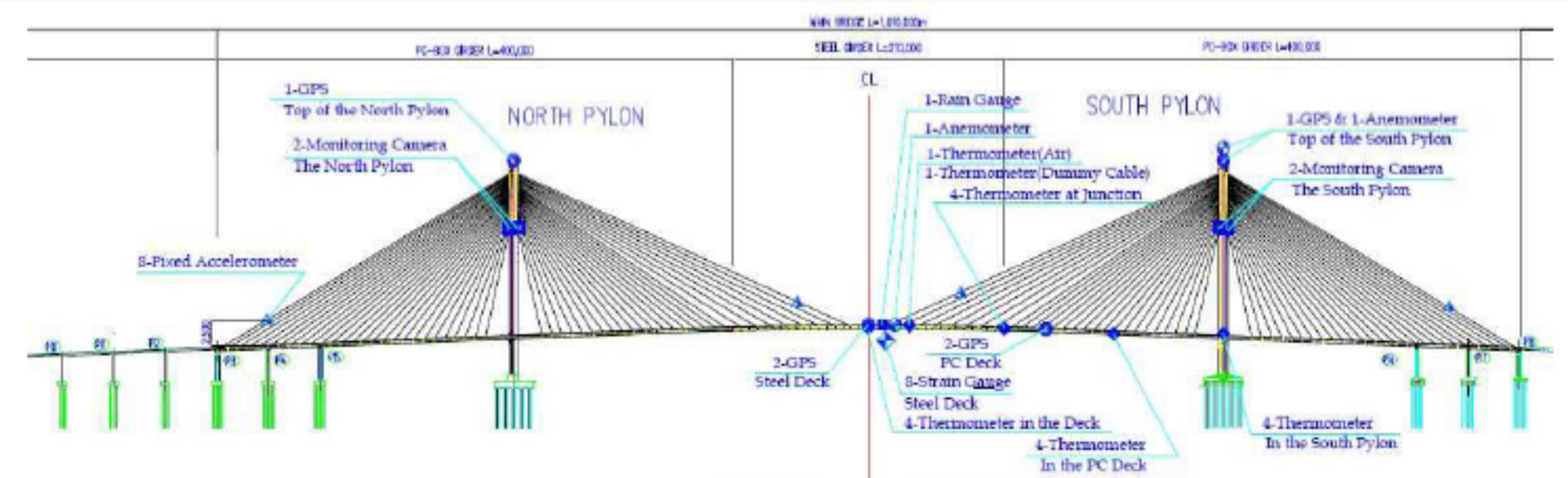
■ 特徴：

- ・ 支間中央210mを鋼構造とした複合構造
- ・ 杭基礎 $\phi 2.5\text{m} \times 94\text{m}$
- ・ 設計風速44m/sec
- ・ 設計寿命75年

- 橋長：1090m、
- 主径間長：550m、
- 主塔高さ174.3m
- 幅員：23.1m 4車線
- 建設：大成建設、鹿島建設、新日本製鐵のJV
- 工期：2004年10月18日 - 2010年3月30日
- 総事業費：358億円円借款事業（STEP）にて建設

出典：CHODAI Co LTD資料、日本橋梁建設協会

カントー橋のモニタリングシステム事業概要



■ 事業概要

発注者：ベトナム国運輸交通省

受注者：（株）日本工営、（株）長大、共同企業体、（株）NTTデータ

事業形式：円借款（STEP）

工期：2012年7月～2012年12月

実施内容：

機器及び設備の調達、機器の取り付け及び配線、ソフトウェア開発、機器、ソフトウェア校正及び試験
運用訓練・マニュアル策定

合計 50 台の線さおよびカメラによりモニタリング
温度計、ひずみ計、風向計、雨量計、GPS、
加速度計、カメラ

■ モニタリングシステムの目的と機能

1. 設計検証のためのデータ取得、 2. 交通管制のためのデータ取得、 3. **維持管理計画のためのデータ取得**

カントー橋管理会社訪問

カントー橋のモニタリング室、橋梁現地視察に先立ち、管理会社であるCan Tho Bridge O&M Companyを訪問



久間議員 キエム社長

Can Tho Bridge O&M Company

- ・ 32人のエンジニアが在籍
（内土木系19名、IT系・機械系等エンジニア13名）
- ・ 当初は通行料を維持管理費用とする予定であったが、政府の方針により現在通行料は無料。
国の予算で維持管理を実施。
- ・ 橋の維持管理に関するガイドラインを作成し、現在国に申請中。

カントー橋モニタリングルーム訪問



- 施工時の管理事務所をそのままモニタリング室として活用
- 24時間、3交代制でモニタリングを実施
- 長大（設計）、NTTデータ（モニタリング設置）より、各種センサーの設置状況、モニタリング内容に関して説明を受ける。

